

管理者コンソール > DEPLOY CLIENT APPS >

管理デバイスにブラウザ拡張機能をデプロイします

ヘルプセンターで表示:

<https://bitwarden.com/help/browserext-deploy/>

管理デバイスにブラウザ拡張機能をデプロイします

ビジネス設定でBitwardenを操作する際、管理者はエンドポイント管理プラットフォームまたはグループポリシーを使用して、ユーザーにBitwardenブラウザ拡張機能のデプロイを自動化することができます。

そのプロセスは、各オペレーティングシステムとブラウザによって異なります：

ウィンドウズ

Windows上のブラウザにBitwardenブラウザ拡張機能をデプロイする一般的には、管理されているコンピューターを対象とするWindowsグループポリシーを使用してADMXポリシーテンプレートを必要とします。手順は各ブラウザごとに少し異なります：

⇒クローム

WindowsとGoogle Chromeにブラウザの拡張機能をデプロイするには：

1. Windows用のChrome エンタープライズ バンドルをダウンロードして解凍します。
2. 解凍したディレクトリから：
 - `\Configuration\adm\chrome.admx`をコピーして、`C:\Windows\PolicyDefinitions`に貼り付けてください。
 - `\Configuration\adm\en-US\chrome.adml`をコピーして、`C:\Windows\PolicyDefinitions\en-US`に貼り付けてください。
3. Windowsグループポリシーマネージャを開き、Bitwardenブラウザ拡張機能のインストールのための新しいGPOを作成します。
4. 新しいGPOを右クリックし、**編集...**を選択し、**コンピュータの設定 → ポリシー → 管理テンプレート → Google Chrome → 拡張機能**へと進んでください。
5. 右手側の設定エリアで、**強制的にインストールされるアプリと拡張機能のリストを設定する**を選択します。ダイアログで、**有効オプション**を切り替えてください。
6. **表示...** ボタンを選択し、次の内容を追加してください：

```
Bash
```

```
nngceckbapebfimnlmiiiahkandclblb;https://clients2.google.com/service/update2/crx
```

OKをクリックしてください。

7. まだ...**管理テンプレート → Google Chrome**にいる場合、ファイルツリーから**パスワードマネージャー**を選択します。
8. 右側の設定エリアで、右クリックして**パスワードマネージャーへのパスワードの保存を有効にする**を選択し、**編集**を選択します。ダイアログで、**無効オプション**を切り替えて、**OK**を選択してください。
9. **ステップ8**を住所の自動入力を有効にするおよびクレジットカードの自動入力を有効にするオプションに対して繰り返します。これらは...**管理テンプレート → Google Chrome**の設定エリアで見つけることができます。
10. 新しく設定したGPOを希望の範囲に適用してください。

⇒ファイヤーフォックス

WindowsとFirefoxにブラウザ拡張機能をデプロイするには：

1. Firefox ADMXテンプレートファイルをダウンロードして解凍します。
2. 解凍したディレクトリから：
 - `\policy_templates\windows\firefox.admx`をコピーして、`C:\Windows\PolicyDefinitions`に貼り付けてください。
 - `\policy_templates\windows\ja-JP\firefox.adml`をコピーして`C:\Windows\PolicyDefinitions\en-US`に貼り付けてください。
3. Windowsグループポリシーマネージャを開き、Bitwardenブラウザ拡張機能のインストールのための新しいGPOを作成します。
4. 新しいGPOを右クリックし、**編集...**を選択し、**コンピュータの設定 → ポリシー → 管理テンプレート → Firefox → 拡張機能**へと進んでください。
5. 右側の設定エリアで、**インストールする拡張機能**を選択してください。ダイアログで、**有効オプション**を切り替えてください。
6. **表示...** ボタンを選択し、以下を追加してください:

`Bash`

```
https://addons.mozilla.org/firefox/downloads/latest/bitwarden-password-manager/latest.xpi
```

OKをクリックしてください。

7. ファイルツリーに戻って、**Firefox**を選択してください。右側の設定エリアで、**編集...**を選択し、**ログイン情報の保存を提案するとログイン情報の保存を提案する (デフォルト)**の両方のオプションを無効にします。
8. 新しく設定されたGPOを希望の範囲に適用してください。

⇒エッジ

WindowsとEdgeでブラウザの拡張機能をデプロイするには：

1. Microsoft Edge ポリシー ファイルをダウンロードして解凍します。
2. 解凍したディレクトリから：
 - `\windows\admx\msedge.admx`をコピーして、`C:\Windows\PolicyDefinitions`に貼り付けてください。
 - `\windows\admx\en-US\msedge.adml`をコピーして、`C:\Windows\PolicyDefinitions\en-US`に貼り付けてください。
3. Windowsグループポリシーマネージャを開き、Bitwardenブラウザ拡張機能のインストールのための新しいGPOを作成します。
4. 新しいGPOを右クリックし、**編集...**を選択し、**コンピュータの設定 → ポリシー → 管理テンプレート → Microsoft Edge → 拡張機能**へと進んでください。
5. 右手の設定エリアで、**どの拡張機能が静かにインストールされるかを制御する**を選択してください。ダイアログで、**有効オプション**を切り替えてください。
6. **表示...** ボタンを選択し、次の内容を追加してください:

```
Bash
```

```
jbkfoedolllekghbcbcoahefnbanhhlh;https://edge.microsoft.com/extensionwebstorebase/v1/crx
```

OKをクリックしてください。

7. まだ..管理テンプレート → Microsoft Edgeにいる場合、ファイルツリーからパスワードマネージャーと保護を選択します。
8. 右側の設定エリアで、右クリックしてパスワードマネージャーへのパスワード保存を有効にするを選択し、編集を選択します。ダイアログで、無効オプションを切り替えて、OKを選択してください。
9. ステップ8を住所の自動入力を有効にするおよびクレジットカードの自動入力を有効にするオプションに対して繰り返します。これらは...管理テンプレート → Microsoft Edgeの設定エリアで見つけることができます。
10. 新しく設定したGPOを希望の範囲に適用してください。

リナックス

Linux上のブラウザにBitwardenブラウザ拡張機能をデプロイする際には、一般的に.jsonファイルを使用して設定プロパティを設定します。手順は各ブラウザごとに少し異なります：

⇒クローム

LinuxとGoogle Chromeにブラウザ拡張機能をデプロイするには：

1. Linux用のGoogle Chrome .debまたは.rpmをダウンロードしてください。
2. Chrome エンタープライズ バンドルをダウンロードしてください。
3. エンタープライズバンドル (GoogleChromeEnterpriseBundle64.zipまたはGoogleChromeEnterpriseBundle32.zip) を解凍し、/Configurationフォルダーを開きます。
4. master_preferences.jsonのコピーを作成し (Chrome 91+では、initial_preferences.json)、それをmanaged_preferences.jsonに名前を変更してください。
5. 次の内容をmanaged_preferences.jsonに追加してください：

Bash

```
{
  "policies": {
    "ExtensionSettings": {
      "nngceckbapebfimnlndiihahkandclbl": {
        "installation_mode": "force_installed",
        "update_url":
          "https://clients2.google.com/service/update2/crx"
      }
    }
  }
}
```

このJSONオブジェクトでは、`"nngceckbapebfimnlndiihahkandclbl"`はBitwardenブラウザ拡張機能のアプリケーション識別子です。同様に、`"https://clients2.google.com/service/update2/crx"`は、Chromeに対してChrome Web Storeを使用して識別されたアプリケーションを取得するように指示します。

Note

`ExtensionInstallForcelist` ポリシーを使用して強制的なインストールを設定することもできますが、`ExtensionSettings` メソッドは`ExtensionInstallForceList`を上書きします。

- (推奨) Chromeの組み込みパスワードマネージャーを無効にするには、以下を`managed_preferences.json`の"ポリシー"内に追加してください: `{}`:

Bash

```
{
  "PasswordManagerEnabled": false
}
```

- 以下のディレクトリが存在しない場合は、作成してください:

Bash

```
mkdir /etc/opt/chrome/policies
mkdir /etc/opt/chrome/policies/managed
```

- `managed_preferences.json`を`/etc/opt/chrome/ポリシー/管理`に移動します。

9. これらのファイルをユーザーのマシンにデプロイする必要があるため、**/管理**ディレクトリにファイルを書き込むことができるのは管理者だけにすることをお勧めします。

Bash

```
chmod -R 755 /etc/opt/chrome/policies
```

10. あなたの好みのソフトウェア配布ツールまたはMDMツールを使用して、以下の内容をユーザーのマシンにデプロイしてください：

- Google Chrome ブラウザ
- **/etc/opt/chrome/ポリシー/管理/管理_preferences.json**

💡 Tip

詳しくは、[GoogleのLinux用Chromeブラウザクイックスタートガイド](#)を参照してください。

⇒ファイヤーフォックス

LinuxとFirefoxでブラウザの拡張機能をデプロイするには：

1. **Linux用のFirefox**をダウンロードしてください。
2. Firefoxインストールディレクトリ内に**distribution**ディレクトリを作成します。
3. **ディストリビューション**ディレクトリに、**policies.json**というファイルを作成してください。
4. 次の内容を**policies.json**に追加してください：

Bash

```
{
  "policies": {
    "ExtensionSettings": {
      "446900e4-71c2-419f-a6a7-df9c091e268b": {
        "installation_mode": "force_installed",
        "install_url": "https://addons.mozilla.org/firefox/downloads/latest/bitwarden-password-manager/latest.xpi"
      }
    }
  }
}
```

このJSONオブジェクトでは、**"446900e4-71c2-419f-a6a7-df9c091e268b"**はBitwardenブラウザ拡張機能のIDです。同様に、「<https://addons.mozilla.org/firefox/downloads/latest/bitwarden-password-manager/latest.xpi>」は、Firefoxに拡張機能ストアを使用して拡張機能を取得するよう指示します。

5. (推奨) Firefoxの組み込みパスワードマネージャーを無効にするには、以下を`policies.json`の"ポリシー"内に追加してください: {}:

Bash

```
{  
  "PasswordManagerEnabled": false  
}
```

6. あなたの好みのソフトウェア配布またはMDMツールを使用して、以下の内容をユーザーのマシンにデプロイしてください:

- Firefox ブラウザ
- `/配布/ポリシー.json`

💡 Tip

詳しくは、Firefoxの[ポリシー.json 概要](#)またはGithubの[ポリシー README](#)を参照してください。

マックOS

一般的に、macOSのブラウザにBitwardenブラウザ拡張機能をデプロイするには、プロパティリスト (`.plist`) ファイルを使用します。手順は各ブラウザごとに少し異なります:

⇒クローム

macOS & Google Chrome ブラウザに拡張機能をデプロイするには:

1. macOS用のGoogle Chrome `.dmg`または`.pkg`をダウンロードしてください。
2. Chrome エンタープライズ バンドルをダウンロードしてください。
3. エンタープライズバンドル (`GoogleChromeEnterpriseBundle64.zip`または`GoogleChromeEnterpriseBundle32.zip`) を解凍します。
4. 任意のテキストエディターで`/Configuration/com.Google.Chrome.plist`ファイルを開きます。
5. 次の内容を`.plist`ファイルに追加してください:

Bash

```
<key>ExtensionSettings</key>
<dict>
  <key>nngceckbapebfimlniiahkandclblb</key>
  <dict>
    <key>installation_mode</key>
    <string>force_installed</string>
    <key>update_url</key>
    <string>https://clients2.google.com/service/update2/crx</string>
  </dict>
</dict>
```

このコードブロックでは、[nngceckbapebfimlniiahkandclblb](#)はBitwardenブラウザ拡張機能のアプリケーション識別子です。同様に、<https://clients2.google.com/service/update2/crx>は、Chromeに対してChromeウェブストアを使用して特定のアプリケーションを取得するように指示します。

Note

`ExtensionInstallForcelist` ポリシーを使用して強制的なインストールを設定することもできますが、`ExtensionSettings` メソッドは`ExtensionInstallForceList`を上書きします。

6. (推奨) Chromeの組み込みパスワードマネージャーを無効にするには、以下を[com.Google.Chrome.plist](#)に追加してください：

Bash

```
<key>PasswordManagerEnabled</key>
<false />
```

7. [com.Google.Chrome.plist](#) ファイルを、[mcxToProfile](#) のような変換ツールを使用して設定プロファイルに変換します。
8. Chromeの[.dmg](#)または[.pkg](#)と設定プロファイルを、ソフトウェア配布またはMDMツールを使用して、すべての管理されたコンピュータにデプロイします。

Tip

詳しくは、GoogleのMac用Chromeブラウザクイックスタートガイドを参照してください。

⇒ファイヤーフォックス

MacOSとFirefoxでブラウザ拡張機能をデプロイするには：

1. macOS用のエンタープライズ向けFirefoxをダウンロードしてインストールしてください。
2. 配布ディレクトリを[Firefox.app/Contents/Resources/](#)に作成してください。

- 作成された`/distribution`ディレクトリに、新しいファイル`org.mozilla.firefox.plist`を作成します。

💡 Tip

Firefox `.plist` テンプレートとポリシー README を参考にしてください。

- 次の内容を `org.mozilla.firefox.plist` に追加してください：

Bash

```
<key>ExtensionSettings</key>
<dict>
  <key>446900e4-71c2-419f-a6a7-df9c091e268b</key>
  <dict>
    <key>installation_mode</key>
    <string>force_installed</string>
    <key>update_url</key>
    <string>https://addons.mozilla.org/firefox/downloads/latest/bitwarden-password-manager/latest.xpi</string>
  </dict>
</dict>
```

このコードブロックでは、`446900e4-71c2-419f-a6a7-df9c091e268b` は Bitwarden ブラウザ拡張機能の ID です。同様に、`https://addons.mozilla.org/firefox/downloads/latest/bitwarden-password-manager/latest.xpi` は Firefox に拡張機能ストアを使用してアプリケーションを取得するように指示します。

- (推奨) Firefox の組み込みパスワードマネージャーを無効化するには、以下を `org.mozilla.firefox.plist` に追加してください：

Bash

```
<dict>
  <key>PasswordManagerEnabled</key>
  <false/>
</dict>
```

- `org.mozilla.firefox.plist` ファイルを、`mcxToProfile` のような変換ツールを使用して設定プロファイルに変換します。

- Firefox の `.dmg` と設定プロファイルを、ソフトウェア配布または MDM ツールを使用して、すべての管理されているコンピュータにデプロイします。

⇒エッジ

macOS と Microsoft Edge にブラウザ拡張機能をデプロイするには：

- Microsoft Edge for macOS `.pkg` ファイルをダウンロードしてください。

2. ターミナルで、以下のコマンドを使用してMicrosoft Edgeの.plistファイルを作成します:

Bash

```
/usr/bin/defaults write ~/Desktop/com.microsoft.Edge.plist RestoreOnStartup -int 1
```

3. 次のコマンドを使用して、.plistをバイナリからプレーンテキストに変換します:

Bash

```
/usr/bin/plutil -convert xml1 ~/Desktop/com.microsoft.Edge.plist
```

4. com.microsoft.Edge.plistを開き、次の内容を追加してください:

Bash

```
<key>ExtensionSettings</key>
<dict>
  <key>jbkfoedolllekqbhcbcoahefnbanhhlh</key>
  <dict>
    <key>installation_mode</key>
    <string>force_installed</string>
    <key>update_url</key>
    <string>https://edge.microsoft.com/extensionwebstorebase/v1/crx</string>
  </dict>
</dict>
```

このコードブロックでは、`jbkfoedolllekqbhcbcoahefnbanhhlh`はBitwardenブラウザ拡張機能のアプリケーション識別子です。同様に、`https://edge.microsoft.com/extensionwebstorebase/v1/crx`は、Edgeに対してEdge Add-On Storeを使用して識別されたアプリケーションを取得するように指示します。

① Note

ExtensionInstallForceListを使用して強制的なインストールを設定することもできますが、ExtensionSettingsメソッドはExtensionInstallForceListを上書きします。

5. (推奨) Edgeの組み込みパスワードマネージャーを無効にするには、以下をcom.microsoft.Edge.plistに追加してください:

Bash

```
<key>PasswordManagerEnabled</key>
<false/>
```

6. `com.microsoft.Edge.plist` ファイルを、`mcxToProfile` のような変換ツールを使用して設定プロファイルに変換します。
7. Edge `.pkg` と設定プロファイルを、ソフトウェア配布またはMDMツールを使用して、すべての管理されているコンピュータにデプロイします。

 **Tip**

Jamf 固有のヘルプについては、「[Jamf を使用した macOS での Microsoft Edge ポリシー設定の構成](#)」に関する Microsoft のドキュメントを参照してください。